



片手2秒で
樹脂判別！

樹脂判別ハンディセンサー× 業務改善助成金

樹脂判別ハンディセンサーの導入に
業務改善補助金が活用できます

最低賃金の引き上げ前に業務改善助成金を利用することで、コスト削減、効率化、人材育成、法令遵守、社会的評価の向上、競争力の強化といったメリットを享受できます。これにより、企業は最低賃金の引き上げの影響を最小限に抑え、持続的な成長を目指すことができます。

最大補助金額

600万円

業務改善助成金

業務改善助成金は、事業場内で最も低い賃金(事業場内最低賃金)を引き上げ、設備投資等を行った中小企業・小規模事業者等に、その費用の一部を助成する制度です。

助成率上限額

コース区分	事業場内最低賃金の引き上げ額	引き上げる労働者数	助成上限額	
			右記以外の事業者	事業場規模30人未満の事業者
30円コース	30円以上	1人	30万円	60万円
		2~3人	50万円	90万円
		4~6人	70万円	100万円
		7人以上	100万円	120万円
		10人以上※	120万円	130万円
45円コース	45円以上	1人	45万円	80万円
		2~3人	70万円	110万円
		4~6人	100万円	140万円
		7人以上	150万円	160万円
		10人以上※	180万円	180万円
60円コース	60円以上	1人	60万円	110万円
		2~3人	90万円	160万円
		4~6人	150万円	190万円
		7人以上	230万円	230万円
		10人以上※	300万円	300万円
90円コース	90円以上	1人	90万円	170万円
		2~3人	150万円	240万円
		4~6人	270万円	290万円
		7人以上	450万円	450万円
		10人以上※	600万円	600万円

助成率

900円未満	9/10
900円以上 950円未満	4/5(9/10)
950円以上	3/4(4/5)

()内は所定の生産性向上を達成している事業場の場合

特例事業者

以下の要件に当てはまる場合が特例事業者となります。(なお、②に該当する場合は、助成対象経費の拡充も受けられます。)

①賃金要件

申請事業場の事業場内最低賃金が950円未満である事業者

②物価高騰等要件

原材料費の高騰など社会的・経済的環境の変化等の外的要因により、申請前3ヶ月間のうち任意の1ヶ月の利益率が前年同年に比べ3%ポイント※以上低下している事業者

※「%ポイント(パーセントポイント)」とは、パーセントで表された2つの数値の差を表す単位です。

お客様ご自身で申請書にご記載頂きますが、

ご不明点およびご相談事項などございましたら、リコー窓口までお問い合わせお願いいたします。

申請書記載支援は一部有料でお受けすることもあります。まずはお気軽にご相談ください。



メールでのお問い合わせ

ZJP_ricoh_handy_plastic_sensor_sale@jp.ricoh.com

RICOH
imagine. change.

[お問合せフォームはこちら](#)

[厚労省助成金ページはこちら](#)